

入館者 800 万人達成しました!

6月8日、児童会館開館以来の入館者数が800万人に達しました。

見事800万人目の来館となったのは太田市内に住む5才の佐藤琴羽ちゃんです。この日はお父さんの豊さんと一緒にぶらりと遊びにきてくれたそうで、突然の事にびっくりしていました。また、惜しくも次の800万1人目となったのは、桐生市の小学4年生、慶野冬威君。家族4人で遊びに来てくれました。

その後、記念入館となった2人の家族と、お祝いに駆けつけてくださった群馬県健康福祉部 片野部長、公益財団法人群馬県児童健全育成事業団 川田理事長も参加して記念式典が行われました。くす玉が割れると色とりどりのテープと一緒に「祝・入館者800万人達成」の文字。集まってくれた来館者のみなさんから歓声と拍手が起きました。琴羽ちゃんには

認定証と花束、ぐんまちゃんのぬいぐるみ、にこっとちゃんマフラータオル、図書カードが贈られました。冬威君にも記念品が贈られ、ぐんまちゃんやにこっとちゃんからプレゼントを受け取った2人は嬉しそうな笑顔を見せてくれました。その後、片野部長から「800万人を達成できたのは、これまでの23年間に遊びに来てくださった皆さんの皆様のおかげ。これからも児童会館をよろしくお願いたします。」と挨拶がありました。式典終了後にはこの日遊びに来てくれていた子どもたちに、にこっとちゃんマフラータオルのプレゼントも。さっそく首にかけてくれている子もいて、大好評でした。

これからも、よりいっそう楽しく安心して遊べる児童会館を目指してスタッフ一同みなさんをお待ちしていますので、たくさん遊びにきてくださいね。次の900万人目は、あなたかも?!



子どもたちには先着で、にこっとちゃんマフラータオルをプレゼント!

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっとちゃん

2013.7.15

第42号

発行/公益財団法人群馬県児童健全育成事業団

来館800万人達成しました!



「科学市場 ワンダーキッチン」がサイエンスワンダーランドに登場!!

期間限定で



10月31日までの間、児童会館1階サイエンスワンダーランドにおいて巡回展示「科学市場 ワンダーキッチン」(協賛:公益財団法人つくば科学万博記念財団)が設置されています。

展示場所は虹のキャンパス(シャボンの膜が作れるところ)の奥になっています。行ってまず先に目に入るのが、向かって左側にある手の形のプレート。その横には、青と赤のボタンがあります。さっそく手を置いて青のボタンを押してみました。すると...なんだか手のひらが冷たくなってきました。なんででしょう?ということは、赤いボタンを押したら...。ぜひ、みなさんもやってみてくださいね!



次は右に移動して、「耳をあてて聞いてみましょう」のところにあるボタンを押すとどこかで聞いたことのあるメロディーが流れてきました。コップに近づくとさらに良く聞こえてきます。コップを持ち上げてみると...あれっ、どうして???

壁にある説明を見てみたら...そういうことなんだ、むずかしいけど、なんとなくわかったような気がしました。

さて、裏側はどんな風になっているのかな? さあ、それは来てみてのお楽しみっ!!

救命救急講習会を実施

多くの利用者が見込まれる夏休みや遠足シーズンに備えて、救命救急講習会を行いました。万が一の事故やけがに速やかに対応できるよう、太田中央消防署の救命救急士の方を講師に迎え、講義と実技を行いました。

講義では、切り傷等の止血方法を学びました。出血部位を直接圧迫する直接圧迫止血法が基本だそうです。清潔なガーゼやハンカチ、タオルなどを重ねてきず口に当てて、その上を手で圧迫して止血します。感染症予防のため、圧迫する際にビニール袋などを使うとよいそうです。

実技では、心肺蘇生とAEDの使用方法を学びました。救命処置の流れを把握し、適切な対応ができるまで、職員一人一人が繰り返し訓練しました。

これまでも定期的実施してきた救命救急講習会ですが、職員表情は真剣そのもの。胸骨圧迫では、「強く」「速く」「絶え間なく」続けることが一番大切だそうです。訓練用形人形を使つての実技で、2分間力を込めて胸骨圧迫を行うと、息が上がってしまいました...

これで、不慮の事故やけがの備えと職員の対応の準備はバッチリです。でも、利用者みなさんは、ルールを守って、お互いに譲りあいながら、けがのないよう、思い切りこどもの国を楽しんでほしいと思います!



夏休み特別企画

ふしぎの国の大冒険

~さっかくの謎を解き明かせ!!~

日時 8月3日(土)~9月1日(日) 会場 多目的ホール 9:30~17:00

今年の夏は不思議な「錯覚」の世界を体験! 錯覚の絵画や3Dコーナー、錯覚クイズコーナーなどで楽しめます。カメラを持ってくると不思議な写真も撮影できるよ。



こども番組

ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ~太陽系のひみつ~

太陽系のひみつを探りに、タイムマシンで出発だ!

上映時間 平成25年6月15日(土)~平成26年6月8日(日)
平日 14:30~
土日祝・夏休み 11:00~、14:00~



©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV-Asahi, Shin-ei, and ADK ©JAXA 提供 CourtesyNASA/JPL-Caltech.

フラネタリウム新番組

遥かなる宇宙への旅 ~ブラックホールを超えて~

舞台は近未来の地球。グリーゼ581の観測中にこれまで観測できなかったブラックホールの存在が明らかになりました。無人探査機が次々に送り込まれ、ついに有人探査も行われることになりブラックホールを目指します。もしも光速に近いスピードで宇宙を旅したらどうなるのか? もしもブラックホールに落下してしまつたらどうなるのか? 現在のシュミレーション天文学が解き明かした不思議な宇宙の世界。本格的な科学エンターテインメントの誕生です。

平成25年6月15日(土)~平成25年12月8日(日)
上映時間 平日 15:30~
土日祝・夏休み 13:00~、15:00~



©2012ブラックホール製作委員会

第22回 ぐんまこどもの国 夢大賞

次世代を担う子どもたちが未来にみる夢を募集します。

応募方法 所定の応募票を添付し、郵便または児童会館まで持参してください。
募集期間 8月1日(木)~9月8日(日)必着
その他 作品は未発表の個人作品に限ります。応募作品審査を行い各部門ごとに賞を設け、賞状等を贈ります。表彰式は11月17日(日)の予定です。

部門	絵画	童話
テーマ	「ぼくの夢、わたしの夢」	創作童話(テーマは自由)
規格	四つ切画用紙(約39cm×54cm)	400字詰め原稿用紙10枚以内
対象	18歳未満	小学生以上18歳未満
	いずれも群馬県内居住又は通学、通勤する方	

休館日

7月...1日(月)・8日(月)・16日(火)
9月...2日(月)・3日(火)・4日(水)・9日(月)・17日(火)・24日(火)・30日(月)
★夏休み中の月曜日は休まず開館します



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市市長手町 480
TEL. 0276 (25) 0055 FAX. 0276 (25) 0059
URL http://www.kodomonokuni.or.jp/